

平成30年9月30日
18時00分現在
九州地方整備局

浸水被害地等に排水ポンプ車、照明車を派遣 ～台風24号に関する九州地方整備局の取り組み(第3報)～

- 一級河川の国管理区間においては、全て、はん濫危険水位を下回りましたが、現在も各地で道路の通行止めや冠水が続いている箇所がありますので、今後も台風情報・気象情報に十分注意して下さい。
- 九州地方整備局は、宮崎市大字富吉ほかへ排水ポンプ車及び照明車を派遣し、浸水被害の解消を図ります。
- 各地の被災状況を確認するため、明朝（10月1日）8:00より、防災ヘリ「はるかぜ」による上空からの調査を実施する予定です。

1. 防災体制

九州地方整備局災害対策本部は、非常体制を発令。

○本部体制履歴

- ・9/28 10:15 注意体制（風水害）発令
- ・9/30 2:00 警戒体制（風水害）に移行
- ・9/30 9:10 非常体制（風水害）発令

2. 国管理河川の情報 <9月30日 18時00分現在>

【はん濫危険水位を超過していた水位観測所の現在の水位】

- ・大淀川水系 ふかとし 深年川 おおたぼる 太田原橋（宮崎県 ひがしもちろかたぐんくにとみちょう 東諸県郡 国富町） :6.67m ↓【7.50m】
- ・大淀川水系 ほんじょう 本庄川 ほんじょう 本庄橋（宮崎県 ひがしもちろかたぐんくにとみちょう 東諸県郡 国富町） :4.51m ↓【5.20m】
- ・肝属川水系 あいら 始良川 あいら 始良橋（鹿屋市 あいら 吾平町） :2.70m ↓【5.5m】
- ・大淀川水系 たけした 大淀川 みやこじまちょう 岳下橋（宮崎県都城市 都島町） :1.69m ↓【4.8m】

※1. 矢印は水位の変化状況

※2. 【】内は、はん濫危険水位

3. 国管理道路の情報 <9月30日 18時00分現在>

【通行止め区間】

○大分県・宮崎県内

・東九州自動車道 佐伯IC～延岡南IC

○大分県

・国道10号 大分市大字 わしの 鷺野～大分市大字 なかほんだ 中判田

○宮崎県内

- ・九州中央自動車車道 蔵田～延岡JCT・IC
- ・国道10号 宮崎市高岡町内山～都城市高城町本八重
- ・国道10号 宮崎市大字富吉

○鹿児島県内

- ・東九州自動車道 鹿屋串良JCT～末吉財部IC

4. リエゾン派遣状況 <9月30日 18時00分現在>

派遣先	人数	派遣期間	備考
鹿児島県庁	2人	9/29 22:00～	
宮崎県庁	2人	9/29 23:00～	
大分県庁	2人	9/30 7:00～	
宮崎市	2人	9/30 16:30～	
合計	8人		

※リエゾンとはフランス語で『組織間の連絡、連携』の意味。災害時に自治体との連携を密接に図るため、被災した自治体からの情報を待つのではなく、自治体へ直接派遣して被災情報を収集し、災害対策車の派遣など国から自治体への支援や復旧活動を迅速かつ円滑に行えるようにするもの。

5. 災害対策機械等派遣状況 <9月30日 18時00分現在>

延岡河川国道事務所、川内川河川事務所、八代河川国道事務所、菊池川河川事務所から、宮崎河川国道事務所管内へ派遣。

○排水ポンプ車 出動台数4台

○照明車 出動台数3台

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部

企画部 建設専門官 伊藤 浩和

電話：092-414-7301(本部直通)

FAX：092-481-9210(本部直通)